

臨時休業期間中の本県の義務教育諸学校における学習指導の具体例及び留意事項等について

令和2年4月24日 熊本県教育委員会

取 組 内 容

① 教科書を活用した家庭学習の課題の提示

資料1「教科書を活用した家庭学習の課題例」

資料2「教科書を活用した家庭学習の課題作成例」

資料3「1週間の家庭学習の課題を示し、学習計画を作成する例」

各学校の年間指導計画等を踏まえながら、主たる教材である教科書に基づく家庭学習の課題の提示

- ・教科書を音読する。
- ・教科書の練習問題等を解く。
- ・教科書を読み、要点を自学ノートにまとめる。
- ・教科書で学んだ内容をワークブック等の補助教材を活用して確認する。

など



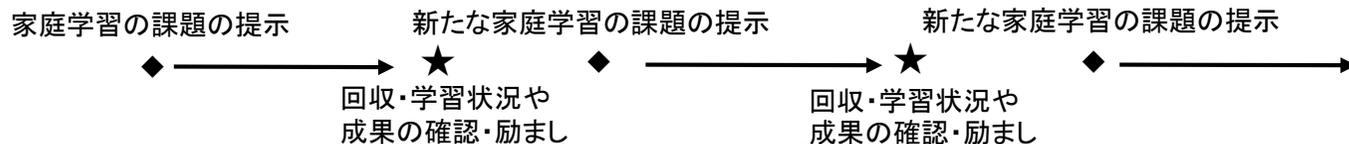
※小学校低学年の子供や、家庭学習のやり方等に困っている子供に対しては、保護者の方の協力も得て家庭学習の計画を一緒に立てたり、家庭学習で頑張ったことを認めてほめたりすることが大切です。

② 登校日の設定等を通じた児童生徒の学習状況等の把握

資料4 「円滑な学校再開に向けた登校日の設定等の取組例」

1週間程度を単位に、「家庭学習の課題の提示→学習評価への反映(回収・確認・励まし)」のサイクルを実施

- ・登校日に児童生徒の学習の見通し(スケジュール)や家庭学習の課題を提示。
- ・家庭学習での学習状況や成果を確認し、次の登校日に新たな家庭学習の課題を提示。



③ 家庭学習の課題の提示・回収や児童生徒の学習状況等の把握におけるICT等の活用 ※ICT環境が整っている場合

ICT環境が整っている場合、ICTの積極的な活用



- ・学校のHPやメール等により児童生徒に家庭学習の課題を提示し、取り組みの成果をメール等で提出させて学習状況を確認のうえ、励ましのコメントとともに新たな家庭学習の課題を提示。
- ・これまでに学習した内容の定着を図るため、当該内容に係る動画を作成し、相手を限定したうえで公開。